

多治見市小学校区交通危険箇所一覧(R7年度)

No.	新規継続	学校名	通所	字番	通学路上の危険箇所	具体的な状況	対応希望内容	道路管理者	合同点検日 事前確認日	合同点検 実施する	合同点検を実施しない理由					合同点検実施後の対応		学校による対策	道路管理者による対策	警察署による対策	備考		
											対応済	対応中・予定	対応検討	対応困難	備考	対策を実施できない理由							
R7-1	継続	養正小	養1		下沢1丁目 県道66号線 (美坂団地入口～エホバの証人) 歩道	歩道幅が狭い。自転車等が来るとすれ違えず危険。雨天時は車からの水はねがひどい。歩道上に木が茂り、薄暗いので街灯が必要。(歩道ガードレールのポルトを切断処理していたいたので、以前より引っかかりなくなった。)	街灯設置	県	7月8日			○										県:R5から新規公共事業着手、R5は測量・設計業務、R6は丈量測量、R7は用地買収・地質調査・擁壁設計(道路照明灯は歩道拡幅の際に設置を検討)	
R7-2	継続	養正小	養2		下沢町3丁目 県道66号線(東町4の交差点からゲンキの前)	交通量が多い道路で、歩道は広いが、車道側に柵やガードレールがないので、車道に出てしまうことがあり、危ない。	ガードパイプ設置 ガードレール設置	県	7月8日			○										県:ガードパイプを順次設置(R7以降)	
R7-3	継続	養正小	養3		坂上町1丁目から陶元町の一方通行の道	一時停止をせずに減速するだけで通る車がある。結構なスピードで交差点を通る車もある。止まれるの標識もセッドしてほしい。 登下校の時刻に左折できないことで直進の車が増える。この設定は必要なのか?	止まれるの標識設置	市	7月23日	○												市:交差点先道路両側の白線引き直し(R7実施予定)	
R7-4	新規	精華小	精1		住吉町2丁目付近(住吉公園南の5差路)	道幅が狭く、5差路になっており、見通しが悪い。通学路になっており(50人ほど)、抜け道になっているため交通量も多いため危険である。南北に横断歩道を設置してほしい。	横断歩道設置	市	7月23日	○												待ち場がないため横断歩道の設置は困難 状況把握の継続	
R7-5	新規	精華小	精2		金岡町4丁目付近(高速道路の高架下)	道が狭くその割には車が多く通ります。白線が薄くなってきているので余計危険です。通学路になっており(90人ほど)、抜け道になっているため交通量も多いため危険である。	白線引き直し	市	7月9日			○											
R7-6	新規	精華小	精3		住吉公園北の坂道	日没後には真っ暗になる。市道横断時には下り坂をスピードを上げて走る車があり危険。	街灯設置 横断歩道注意喚起標識	市	7月23日	○												これ以上の対策は困難 県道東歩道への通学路変更を検討	
R7-7	新規	共栄小	共1		東山団地から共栄小までの坂道	土岐市へのアクセスが便利になったため、通勤で東山団地内を通り抜ける車が多くなった。また、車もスピードを出していることが多い。一方で、ガードレールも少ないため、危険である(写真1)。また、崖側の柵もない部分があり、崖側に転落の危険性がある。 *木が歩道や車道に覆いかぶさるようになっている(写真2)。電線に枝が引っ掛かり、電線切断による垂れ下がりが心配される(写真3)。	ガードレール設置 枝の伐採	市	7月23日	○													市:カーブの箇所には随時ガードパイプを設置(R7以降実施予定)
R7-8	新規	共栄小	共2		グリーンビュー入口の横断歩道	*土岐方面(五斗森)方面に抜ける道ができた後、交通量が増え、スピードを出している車も多い。 *多治見から土岐方面に向かう車は、緩やかなカーブがあるため、横断歩道に気づきにくい。 *横断歩道を渡りたくても、停止しない車が一定数いる。	横断歩道注意喚起標識	市	7月9日			○										これ以上は困難	
R7-9	新規	共栄小	共3		高田町7丁目から8丁目にかけて(高田公民館西側の道路)	白線が消えたり、かすれていたりしている。	白線引き直し	市	7月9日			○										市:白線引き直し(R7実施)	
R7-10	継続	共栄小	共4		東信前の点滅信号。	信号無視の車が多い。交通量が多く、信号が連続するため、車が点滅信号が青になっても停止せずに通過する。歩行者が青信号にて横断中にもかかわらず、南側よりクラクションを鳴らしながら乗用車が進入。横断歩道や点滅信号があることをドライバーに分かりやすく知らせられないか。	横断歩道、信号注意喚起標識	県	7月8日			○										道路拡張計画中	
R7-11	新規	昭和小	昭1		サンケイ石膏(京町2)前の横断歩道 岐阜県多治見市京町2丁目108	*抜け道であり、交通量が多い。 *通学時間と通勤時間帯が重なり、スピードを出している車が多い。 *歩道も狭く、接触事故が起こらない心配である。	横断歩道注意喚起標識	市	7月23日	○												市:減速表示、減速ドット塗りなおしを実施	
R7-12	新規	昭和小	昭2		旧国道19号(県道421号線)栄町2の信号交差点 セブンイレブン多治見栄町店(多治見市栄町1丁目50-1)前	*日ごろから交通量が多い *特に登校時は通勤時間帯と重なり、交通量が増える *継続的な見守りが必要(保護者が付き添って登校する班が多い)		県	7月23日	○												横断歩道の白線引き直し	
R7-13	新規	昭和小	昭3		*栄皮膚科(多治見市栄町3丁目33-33)前の通り 旧国道19号(県道421号線)	歩道のない幹線道路を歩かなければならない。	線の舗装 白線引き直し	県	7月23日	○												昭和橋方面を歩く通学路の変更について検討 県:白線引き直し	
R7-14	新規	昭和小	昭4		国道248号線・県道15号線 平和町5の信号交差点	*日ごろから交通量が多い *特に登校時は通勤時間帯と重なり、交通量が増える *継続的な見守りが必要(保護者が付き添って登校する班が多い)		県	7月23日	○												*まずはドライバーの運転マナー向上が必要であるため。 状況把握の継続 県:植栽の剪定 状況把握の継続	
R7-15	新規	昭和小	昭5		*TYK素(多治見市大畑町大洞26-8 TYK大洞社)前の道・少しカーブをしているところとその付近の三差路・少しカーブをしているところとその付近の三差路	*細い道の割に、車の行き来が多い。 *カーブの先の見通しが悪い。カーブを抜けたところにすぐ三差路がある。 *児童は、白線の中を歩いて登校しているが、歩道はなく、スピードの出ている車が膨れ上がるように曲がることも多く、危険を感じる。	線の舗装 白線引き直し カーブミラー設置 等が考えられる	市	7月9日			○										白線を引き直す(水道工事との兼ね合い)	
R7-16	新規	昭和小	昭6		京町2の信号交差点から若草保育園に向かう道の途中(陶彩の道と交わるあたり) 多治見市京町4丁目	*深い側溝がある場所にもかかわらず、柵もガードレールもない。 *万一、落ちることがあったら大けがになる可能性がある。	ガードレール設置 ガードパイプ設置	市	7月23日	○												市:転落防止柵の設置(R7実施予定)	
R7-17	新規	小泉小 小泉中	小1		小泉小学校 職員駐車場入り口 民家前の道路	民家の工事中であるが、歩道がほとんどなくなり、迂回路を使っている。工事後も、歩道の幅は広がらないということが分かっている。迂回路が安全に渡れるように、児童がよく見えるカーブミラーをつけるなど、安全対策をお願いしたい。	カーブミラー設置 路側帯拡張 線の塗装	市	7月23日	○												8月 路側帯の歩行マナー指導 R7.8.19対策完了 市:カーブミラー、ガードパイプ設置、外側線引き直し及びカラー舗装実施。	
R7-18	継続	小泉小	小2		平井町3丁目 高速道路高架下付近	交通量が多く、下り坂でスピードが出やすいにもかかわらず、道幅が狭く、白線が消えかかっている。 写真左側の緑色のエリアが狭く、児童と車の接触の恐れあり。一昨年度は雨の日に児童の傘と車のサイドミラーが接触する事案が起きた。	白線引き直し 線の塗装	市	7月9日				○									対策を取るためには通学路の変更を検討	
R7-19	継続	小泉小	小3		小泉町2丁目 ルミナス小泉前の横断歩道	車の通りが多く、スピードを出して走る車が多く危険。 横断歩道があることに気づきにくく、急ブレーキをかけて止まることあるため危険。	横断歩道注意喚起標識	市	7月9日			○										R7.7.18対策完了 市:横断歩道付近のカラー舗装実施及び待機場所の植樹撤去	
R7-20	継続	小泉小	小4		多治見市小泉町7丁目 小泉中学校そばの横断歩道付近	道幅が狭い。ほかに横断歩道や安全に通れる歩道がないため、そこを使うしかないが一列で並んでもギリギリである。何かの形で歩道が広がるとよい。	歩道の拡張	市	7月9日			○										R6年度実施済	
R7-21	新規	小泉小	小5		大原町3丁目 県道16号線(大原ムクゲ街道) 信号のある交差点	交通量が多いにも関わらず、横断歩道もないため危険。 北側を東西に横断する児童が多いため、横断歩道の設置が好ましい。	横断歩道設置	県	7月23日	○												待ち場がないため横断歩道の設置は困難 状況把握の継続	
R7-22	継続	池田小	池1		喜多町10丁目 喜多緑地内 喜多町3丁目法喜寺方面への歩道	喜多緑地への坂道(歩道)周辺 ①東屋の近くに池があり、雨の後にはぬかるんで危険。 ②人目につかない貯水池、水路があり危険。 ③イソンの捕獲ももあり危険。 ④ヘビやイタチ、ハチなどが出没することもあり危険。 ⑤歩道は冬場凍結することもあり、より滑りやすくなり危険。	環境の整備	市	7月9日													市(緑化公園課) 現地確認後、対応できるものは対応する。	
R7-23	継続	池田小	池2		太平町第2北村踏切	踏切の幅が狭く、車がすり抜けない状態であるが、交通量が多い。そのため、踏切を渡るのが困難な状態。歩行スペースの確保、通学路表示等が必要。	歩道の設置 通学路表示	市	7月9日													踏切幅は、早期対応はできないため R7-25北側が整備されたので、こちらを通る通学路に変更も検討	
R7-24	継続	池田小	池3		喜多町1丁目から2丁目にかかる喫茶店まごめ北側道路	①交通量が多い道路を横断し、北側の歩道に行くためには、交差点に横断歩道、通学路表示等が必要。 ②交差点に横断歩道はあるが、交通量が多く横断するのが困難な状態。信号や歩道橋、横断歩道表示、通学路表示等が必要。	横断歩道表示 通学路表示 信号設置	市	7月23日	○												横断歩道の白線引き直し	
R7-25	継続	池田小	池4		サンライズ大屋館前のガードの横断歩道、R19号の側道(歩道)	*交通量が多く、横断歩道があるにもかかわらず、車は徐行、停止することなく南進するので危険。R7.5自転車と車事故あり→R7.8舗装工事実施予定 *R19号の側道(歩道)はサンライズ大屋館前のガードの横断歩道に向かって急な下り坂になっている。勢いあまって横断歩道まで飛び出してしまうことがあり危険。	横断歩道注意喚起標識と歩道への看板設置	国・市	7月9日			○										8月 R7.8.14対策完了 市:横断歩道付近のカラー舗装実施及び交差点照明、歩行者確認用カーブミラー及び横断歩道注意看板設置 国:斜路に減速用ポストコーン及び注意看板を設置	

多治見市小学校区交通危険箇所一覧(R7年度)

No.	新規継続	学校名	通所	字	通学路上の危険箇所	具体的な状況	対応希望内容	道路管理者	合同点検日 事前確認日	合同点検 実施する	合同点検を実施しない理由				合同点検実施後の対応		学校による対策	道路管理者による対策	警察署による対策	備考				
											対応済	対応中・予定	対応検討	対応困難	備考	対策を実施できない理由								
R7-26	新規	市之倉小	市1	市之倉町6丁目316番地～4丁目32-6	国道248号に出る市道は、道幅も狭く、生活道路としての交通量がある。白線がないため、登下校で安全を確保されにくい。歩道の確保が必要。	白線を引く 線の塗装	市	7月9日				○										市：白線を引く(R7実施予定)		
R7-27	新規	市之倉小	市3	市之倉町12丁目278-2番地付近 県道387号線	12丁目270番地に住む児童が新1年生で入学した。集合場所に行くためには、市之倉バイパスを渡らなければならない。市之倉バイパスには、横断歩道がなく、保護者付き添いで渡っている。	横断歩道設置	県	7月23日				○										・この場所への横断歩道設置は困難。 児童、地域の需要度を調査する。		
R7-28	新規	市之倉小	市3	市之倉町10丁目327付近	白線内の側溝のふたが、この区間だけ全部ないため、歩いている児童・生徒の足が落ちる危険がある。	側溝のふた設置	市	7月9日					○											
R7-29	新規	市之倉小	市4	市之倉町10丁目 資源回収ボックスから小学校正門に続く通学路	カーブが大きいので、学校坂にカーブミラーが3基設置されている。下から3つめのカーブミラーが不鮮明なため、歩いている児童・生徒に気づきにくい。朝、登校の中学生と出動する教職員や送り迎えの保護者の車が特に危険な場面がある。	カーブミラー修繕	市	7月9日					○									R7.7.10 対策完了 市：ミラー交換完了		
R7-30	新規	滝呂小	滝1	滝呂町8丁目～9丁目の坂道	抜け道になっており、通勤時間の交通量が大きい。下り坂でスピードも出やすいうえ、カーブで見通しが悪く、路側帯を歩く児童に突っ込む危険があるので、ガードレールをつけてほしい。	ガードレール設置	市	7月9日						○										
R7-31	新規	滝呂小	滝2	滝呂町7丁目JAとうと滝呂支店まへの交差点	JAとうと側から来る児童が、グリーンベルトがある反対側に渡るための横断歩道がない。通勤時には交通量も多く、車も横断歩道がないため止まる意識がない。直前にカーブがあり、視界が悪いので横断するに危険を伴うため、横断歩道をつけてほしい。	横断歩道設置	市	7月23日					○										待ち場がないため横断歩道の設置は困難 状況把握の継続	
R7-32	新規	滝呂小	滝3	滝呂町14丁目、学校正門前の遊歩道の先にある横断歩道(大和幼稚園の近く)を渡ってまっすぐ伸びている道路	横断歩道から先、途中までしか白線やグリーンベルトがない。空席へ抜ける道として、朝の交通量が多いので、坂の上まで白線やグリーンベルトを延長してほしい。	白線延長 線の塗装延長	市	7月9日						○										
R7-33	新規	滝呂小	滝4	滝呂町17丁目、いながけ医院前の道路	3番地から76番地の児童が横断する際の横断歩道がない。歩道がある反対側に渡るとき、交通量が多いので危険であるため、横断歩道をつけてほしい。	横断歩道設置	市	7月23日						○									待ち場がないため横断歩道の設置は困難 状況把握の継続	
R7-34	新規	滝呂小	滝5	滝呂町12丁目、西友(たきろ歯科)付近の交差点	交通量が多いので、横断歩道や停止線が薄くなってきている。ドライバーに分かりやすくするために塗り直してほしい。	横断歩道塗り直し	市	7月23日						○									横断歩道の白線引き直し	
R7-35	新規	南郷小	南1	中日新聞森井店と踏切の間の道	トラックが入り出すが、白線が消えているところがあるので引き直してほしい。	白線引き直し	市	7月9日						○									市：R7年度予定分は発注済み(9月初旬施工予定)	
R7-36	新規	南郷小	南2	宮島精肉店付近の歩道橋すぐ横	三峰(温泉)へ抜ける道の注意看板が薄くなっている。新しくしてほしい。	注意喚起看板取り換え	市	7月9日							○								道路管理者の設置では無いため	
R7-37	新規	南郷小	南3	中日新聞森井店と川の間の道	雨が降ると大きな水たまりができる。舗装し直してほしい。	舗装し直し	市	7月9日						○									R7.7.11対完了 市：舗装修繕実施	
R7-38	新規	南郷小	南4	姫齒科付近、ガラス工房の横の道	飛び出してしまう子がいるので、注意喚起の看板がほしい。	注意喚起の看板設置	市	7月23日						○									市：交差点に「T」表示(R7実施予定)	
R7-39	新規	根本小	根1	主要地方道多治見白川線 松坂3丁目信号周辺より松阪1丁目信号まで 県道83号線	松坂3丁目に居住する1年生児童1名が通学する主要地方道多治見白川線(線路側)の歩道は、反対側の歩道に渡ることができない上に、交通量が多いためかかわらず白線とガードレールの幅がとても狭く危険である。そのため、現在は、保護者が集合場所まで付き添って登校している。	歩道拡張 白線引き直し ガードパイプ設置	県	7月23日						○									待ち場がないため横断歩道の設置は困難 状況把握の継続	【8/25通学路安全推進協議会】現時点では具体的な対応策が見当たらず、保護者の見届けに頼らざるを得ない。学校には状況把握の継続を依頼する。 推進協議会で対策を検討
R7-40	新規	根本小	根2	多治見市高根町4丁目6番地の5 根本小学校校門下付近	雨量が多くなると側溝内に落ち葉や土砂が詰まっているため、雨水が道路に流れ出ている。その水を避けるため車道に出たり、児童が足を取られ転倒したりする心配がある。	側溝の落ち葉や土砂の除去	市	7月9日						○										
R7-41	新規	根本小	根3	多治見市高根町4丁目6番地の5 根本小学校校門下付近	学校門までの登り口が狭く、送迎をする車の行き来がある。道幅がとても狭くなる。対向車とのすれ違いが難しく脱輪した車両もあった。また、雨量が多くなると側溝内に落ち葉や土砂が溜まるため、側溝に蓋が破せられると諸問題が緩和される。	側溝の落ち葉や土砂の除去と蓋設置	市	7月9日						○										
R7-42	新規	根本小	根4	多治見市高根町4丁目6番地の5 根本小学校校門上付近	学校門から高根山自然公園周辺道路を上った辺りに、朽ちた木が何本もある。風が吹くと、枝が折れていることがある。児童の登下校中に落ちてくる可能性がある。また、法面が崩れている箇所がある。児童の登下校中に崩れてくる可能性がある。	樹木の伐採など	市	7月9日						○										
R7-43	新規	根本小	根5	多治見市根本町12丁目三峯運輸(株)アルフォーポ(株)岐阜営業所前の横断歩道	横断歩道が急なカーブのある坂道を下った盆地状の場所に位置し、交通量が多い上に自動車が高速で走行している。そのため、児童が危険な目に遭ったことが何度もある。とても見通しが悪いので、樹木を伐採すると危険が少し緩和される。	樹木の伐採	市	7月9日						○									市：伐採実施	
R7-44	継続	北栄小	北1	多治見市希望ヶ丘4丁目と小名田町西ヶ洞周辺	交通量が多く、東へ向かう車は下り坂となり、スピードが出やすい道路となっている。アマゾンへ出入りする大型車などもあり危険である。昨年、夏休み中ではあったが、乗用車が歩道に乗り上げるという事故が発生している。毎年、同様の事故が発生している点を鑑み、いつか事故が起きてもおかしくないため、対策が急務である。	ガードレール (ガードパイプ)の設置	市	7月9日						○									市：カーブの箇所ガードパイプを設置(R7実施予定)	
R7-45	継続	北栄小	北2	多治見市旭ヶ丘8丁目 旭ヶ丘保育園～旧JAとうと旭ヶ丘支店付近	保育園からアジアプラザ方面に向かう通学路に白線がないため、車道との境がわからず、大変危険である。一方通行ではあるが、保育園や公民館があるため、東から走行してくる車両数も多い。また、旧JA旭ヶ丘支店の交差点およびアジアプラザ交差点の横断歩道は、右左折車両が勢いよく入り込んでくるが多いため、危険を感じる。よって、【コーナーの白線】および【コーナーポール】の設置を強く求める。	白線を引く オレンジポール設置	市	7月23日						○									市：白線引き直し。ポール1本設置(R7実施予定)	
R7-46	新規	北栄小	北3	多治見市希望ヶ丘4丁目 Vドラッグ前付近交差点	常時交通量が多く、北側より下りの車両、東西側より上りの車両がどちらも勢いを付けて走行する。特に北側から下りてきた後は、横断歩道があるため、十分な減速が必要であるが、実際の車両速度はますます危険を感じる。	白線引き直し 減速表示 オレンジポール設置	市	7月23日						○									市：ゼブラゾーン引き直し(R7実施予定) ・横断歩道および停止線の白線引き直し	
R7-47	新規	笠原小	笠1	多治見市笠原町字梅(笠原町4024-465近くの交差点) ※県道387号笠原梅平運動場に向かう交差点の歩道橋	通学路になっている歩道橋の状態が大変悪化している。舗装面等の劣化、割れが多い。雨天時、特に冬季においては、水が溜まり凍結する。歩行に十分な配慮しても大変危険である。歩道橋の改修をすることで歩行がしやすくなり、安全に登下校できるようになる。	歩道橋の改修	県	7月8日						○									県：舗装面の補修を検討	
R7-48	継続	笠原小	笠2	多治見市笠原町1104-1付近 交差点(県道388号線 上原3-1)	通学路に設定されているが、横断歩道を渡る際、建物が死角となり危険である。交差点(建物側)にミラーを設置していただくことで、安全に登下校できるのではないか。	カーブミラー設置	市	7月8日							○									
R7-49	継続	笠原小	笠3	多治見市笠原町1974-1から2200-289間の交差点3か所	地図中の赤矢印のように通学路が設定されているが、交差点渡る際、道路幅が広く危険である。また新しい道路のため交通量も多く、危険度は高い。横断歩道またはグリーンベルト(カラー舗装)することにより、安全に登下校できるのではないかと。	横断歩道設置または線の塗装	市	7月8日							○								通学路変更の検討を依頼	